

質問4. 所属する学会についてお聞きます <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	神経学会、Cell death学会、神経病理学会
※	日本動物学会
※	ない
※	日本時間生物学会
※	日本薬学会
※	日本水産学会日本ゲノム編集学会
※	日本動物学会
※	日本RNA学会
※	バイオイメージング学会
※	病理学会、がん転移学会
※	日本 RNA学会
※	日本麻酔科学会、日本臨床麻酔学会、日本心臓血管麻酔学会
※	日本化学会
※	日本畜産学会
※	日本畜産学会
※	Cell Death学会
※	日本バイオイメージング学会
※	日本ミトコンドリア学会

質問5-2. シンポジウムについて <複数回答可> (テーマが偏っている)

回答者 番号	テーマが偏っている記述
※	神経病態が精神疾患に偏っている
※	医学的なテーマが多い
※	クロマチン、エピジェネティクス関係のものが多く感じた反面、メカノバイオロジーのような近年注目されつつある分野についての扱いが少ないように感じた
※	性分化、進化などが少なく感じた
※	シンポジウムやワークショップ、ポスター発表すべてにおいてバクテリアのテーマが少なかった印象である。
※	特定のテーマについて多角的な視点で発表を聞く機会になったので良かった。しかし、要旨投稿の時点で大方のテーマ・タイトルが決まってしまうと、適切なテーマへの応募が難しいと感じた。
※	バイオインフォマティクスの分野に関するテーマがあまりなかったのが残念だったので、次回以降Annotation・Genome Assemblyに関するテーマを増やしてほしいです。

質問5-6. シンポジウムについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	細胞競合のシンポジウムを見に行きましたが、細胞競合に新規参入している海外ラボからも発表があり、非常に新規性のあるシンポジウムでした。

質問6. ワークショップについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	いつものメンバーで固めているようなワークショップがあり、とても萎えた。
※	テーマが偏りすぎてる
※	J/Eで表記されているにもかかわらずほとんどが日本語だけで進行していたようでした。私はまだ日本語の勉強が足りなくてworkshopの大部分は理解しにくかったです。
※	時間厳守を徹底している回と時間を過ぎていても質疑応答を続けている回があったのが気になった。一つ一つのテーマの時間は比較的短かったので、集中力が切れずに聞くことができた

質問7. ディスカッサー制についてお聞きます <複数回答可> (その他)

回答者番号	その他記述
※	若手からの選出でも良いのでは？
※	誰がディスカッサーかわからなかった。ディスカッサーが熱心にやっていたところと、全然やっていなかったところとで差がありすぎた。せめて統一すべきかと。
※	ディスカッサーはもっとたくさんいてもよかったように思う。
※	仕事してない人ばかりなので廃止を希望する
※	他に聞きにきてくださった方々と質問の内容が被っていたためあまり必要性を感じなかった。
※	自分のポスターにディスカッサーが来たのかどうかわからなかった
※	確かディスカッサーがついたことで、聴衆が少ないポスターにも人が来やすくなったように感じたが、ディスカッサーの役割があまり全体に伝わっていないように感じました。事前にディスカッサーの役割をポスター発表に関わる人全員に伝達し理解を得ていた方がより活発な議論ができたのではないかと思います。
※	韓国の分子生物学会にはないシステムだったので、日本の分子生物学会に参加して始めて経験したシステムでした。韓国でも導入されて欲しいと思うほどすごい良いシステムだと思います。
※	自分がポスター発表する際、ずっとたくさんの人に囲まれていたため、ディスカッサーの先生がいらっしやったのかそうでなかったのか分からなかったのでなんとも言えません。
※	ディスカッサーの先生からのアドバイスがもっと聞きたかったが、他の人が来たらずぐに行かなばならないと言われてすぐに立ち去ってしまった

質問8. 一般演題全般について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	ポスターが多すぎて見きれない。
※	私の場合はぴったりしたワークショップがあったので良かったです, もし自分が採択されたワークショップがなければかなり限定的なワークショップ編成だと思いました.
※	ポスターセッションで似たテーマが同じ時間帯にまとめられていると、自分の発表中に聞きに行けなくなってしまうので残念だった。

質問9. 年会会期中の各日のタイムテーブルについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	同時セッションが多すぎて、聞きたかったものが聞けないことが多かった。
※	スケジュールがカツカツすぎる
※	不参加のため、回答できません。
※	午前中の講演も日本語による発表もあると聞きやすいと思う。

質問10. 年会の特別企画について、良かったと思うものにチェックしてください <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	キャリアセミナーをランチョンや夜ではない時間帯に行ってほしかった。
※	ランチョンセミナーはネット申し込みがいいです
※	分野外の方から講演いただくのは面白い試みだったと思います。科学とは関係ありませんが、佐藤さんも実績ある方なので、意見を聞くという面で良い機会でした。今後続けるとするなら、講演者選びが大変だろうなと思いました。
※	特別企画に不参加のため、「特になし」とさせていただきます。
※	不参加のため、回答できません。
※	見に行っていない

質問11. 企業展示会・バイオテクノロジーセミナーについて <複数回答可> (要望・その他)

回答者 番号	要望・その他記述
※	見て回る時間がなかった。それぞれのブースで色々なイベントをしていたようだが、何をしていたのかよくわからなかった。
※	企業展示会は非常によかった。バイテクセミナーはよくわからない老人が横入りしてきて不快でした。
※	枠が少ない
※	最終日の撤収時間帯をもう少し遅くしてほしいです。

質問12. ITシステム(WEBシステム・アプリ)についてお聞きします <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	演題検索が異常に遅い
※	唯一アプリでの検索機能が改良の余地があると思う
※	素晴らしく便利だと思います
※	「非公開設定」にしていなければ、他人に自分のスケジュールが見られる仕様になっており「設定」について知らなければ、個人情報が出てしまう恐れがあると思った。
※	ミスがあったら、修正可能にしてほしい。全く修正できないのはおかしい。
※	会場ナビ機能とSNS機能があることを知らなかった。
※	ポスターセッションとワークショップのスケジュールを1つにまとめて表示してほしい。リアルタイムで何が行われているのかわかる機能はよかった。
※	プログラムに登録した人数が表示される機能があり、注目度が測れて面白かった。同期したPDFを印刷して持ち歩くことができた。

質問13. ITシステム・年会プログラム集・ポケット版プログラムの使用状況について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	冊子の人名検索欄はなくさないでほしい。
※	届いた時ポケット版は便利かと思いましたが、実際はアプリしか使いませんでした。
※	不参加のため、回答できません。

質問14. 本年会の開催形式(単独開催・他学会協賛形式による連携※)について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	2学会の棲み分けが曖昧なのでよくわからない。
※	実際に共同研究に結びつつかないに重きを置かず、こういうちょっと異なる分野との交流は刺激的。生態の発表を聞いてもあまり理解できなかったが、生態の方から分生の人への質問は、自分への質問、他人への質問全て新しい視点をいただけるので非常に楽しかったです。

質問15-3. 今後の年会の開催形式についてお聞きます <複数回答可> (協賛形式の連携が可能な学会)

回答者 番号	協賛形式の連携が可能な学会記述
※	日本発生生物学会日本進化学会日本動物学会
※	細胞生物発生生物化学生物物理臨床系との共催も面白そうです
※	日本発生生物学会

質問15-6. 今後の年会の開催形式についてお聞きます <複数回答可> (合同開催が可能な学会)

回答者 番号	合同開催が可能な学会記述
※	日本発生生物学会日本進化学会日本動物学会
※	細胞生物発生生物生化学生物物理臨床系との共催も面白そうです

質問15-8. 今後の年会の開催形式についてお聞きます <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
	記述なし

質問16. その他、年会全般についてのご意見があればお書きください

回答者 番号	意見記述
※	内容が医学的なテーマに偏りすぎている。医学や農学や化学に飲み込まれることなく生物学という分野が生き残るためにはもっと基礎生物学に重きを置いて欲しい。
※	セッションの数に余裕をもたせてほしいです。聞きたいものが重なると泣く泣く諦めるという場面が多かったです。会場に人が集まりすぎると、廊下に中継を飛ばしてもらえたのはとても良かったです。これまでの開催のデータから機械学習とかで、会場の広さを最適化したほうがいいのではないかと思います。企業ブースを回る時間がまったくなかったのか、どうか工夫してほしいなと思います。今までは、時間的余裕があったように記憶していますが。
※	高圧的な態度な老人は除外してほしい無理だと思うけど
※	ポスター賞はあってもいいと思います
※	it was a great opportunity for me by which i have learnt a lot of novel things .
※	お疲れ様でした。楽しかったです。個人的には共同研究に結びついたり知り合いが増えたり、今年の分生はかなり良かったです。
※	今回、昨年からの変更で分野に適切なものがなく、その他枠でのエントリーとなった。分野を増やしてほしい。
※	多くの試薬メーカーが参加していて、新しい試薬の情報が得られてよかった。
※	ポスター賞の制度を導入してほしい
※	自身の不注意が原因でもあるが、会場内で盗難被害に遭った。多くの人が参加する中、全体に目を光らせることは不可能に近いとは思いますが、是非対策をお願いしたい。
※	全体的にとっても興味のある講演ばかりだったので、3日間とても有意義な時間を過ごせました。また開催地も横浜だったため、会場付近の宿泊施設数も多く、移動も比較的容易だったためとても助かりました。一方で、展示会場の飲食店数をもう少し増やしていただけたらとても嬉しかったです。
※	ポスターでの発表会場においては、学部生だけでなく修士生も入場無料にさせていただくことが可能でしたら配慮いただきたく思いました。
※	見たいポスターが見きれなかったのが、ConBio2017(生命科学系合同年次大会)の時のように日程を4日間にして、ポスター発表をもう少し小分けにしてほしいです。
※	日本の学会は初めてでした。多くの方々の研究をみながら私の研究にとっても役に立ち、私自身も多くのことを得ることができたとても大事な時間でした。“来年、福岡で開かれる学会も必ず参加したいという気がしました。
※	初めて本学会に参加させていただきました。ポスター発表をするのも初めてだったのですが、広い会場に無数に並ぶポスターに圧倒されました。ポスターの前で繰り広げられる熱いディスカッション、先生たちそれぞれに色があるシンポジウム・ワークショップ、体験型の企業ブース、すべてが新鮮で刺激的でした。大変楽しませていただきました。運営ご苦労様でした。
※	第41回年会では、似た分野の研究内容を聞くことで、自分の研究分野に関連する知見をさまざまな視点から考えることができた。また、私は一般演題でポスター発表を行ったが、私の研究に興味を持ってきて、かつ近い分野の研究をされている方と討論することができた。そのため、自分のやってきた研究を他者の視点から考えなおすことができ、有意義なディスカッションができたと思う。
※	特に無し
※	会場によっては狭いこともあったので、全体的に広い会場が多い方がよかったと思った。